

平成19年度北部公園の管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	(株)岸グリーンサービス 代表者 岸 省三
指定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 <ul style="list-style-type: none"> 来園者、電話対応は、はっきり明るく話すよう行動 利用者の苦情・意見の把握・対応 窓口での意見・苦情の聴取(延86件) ご意見箱の設置(延53通) その他特記事項 <ul style="list-style-type: none"> 園内植物観察スポットを季節毎に紹介する「散策マップ」を作成 野鳥飛来や桜開花の予想等を自然環境インフォメーションとして掲示
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> 自然体験型イベント「親子ふれあいフェスタ」(参加人数300人) 自主事業の情報提供、広報、PR <ul style="list-style-type: none"> ホームページへの掲載 近隣小学校へのポスター配布(1,500部) 周辺地域、関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> 公園の円滑な利用調整を図る為、地元町会代表者と運営協議会を設置。
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 該当施設なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	樹木・芝生管理：年間工程表に基づき作業を実施 清掃：トイレ、園路、グラウンドを1回/日 保守点検：浄化槽(定期点検) 警備：日中の2回/日実施に加え、夜間1回/日を実施 小規模修繕：給水設備、管理事務所等を修繕
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡先の周知徹底 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護マニュアルを作成し、職員教育を実施

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H18年度 (参考)	H19年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	85,000	108,000	127.1%	自主事業の開催、利用PR

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当施設なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
該当施設なし			

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	27,000	人件費	13,820
利用料収入	-	光熱水費	1,830
自主事業収入	612	修繕費	1,343
		植栽管理費	7,280
		その他	3,136
合計	27,612	合計	27,409
収支差額	203		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 19 年 8 月	水飲場の水が出ない。	直ちに修理
平成 19 年 8 月	園内殆どの広場でグランドゴルフを していて子供の遊び場が無い。	グランドゴルフ利用代表者等と協議し、 場所を限定

事故、故障等

年月	内容	対応
平成 19 年 6 月	休憩所内で火遊びする者あり	消防・警察に連絡の上、巡回強化

その他報告事項など

特記すべき事項無し

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然観察イノベーション」などによる、自然観察の利用促進とグラウンドゴルフ利用のための既存広場の改善など利便性の向上に積極的に取り組んでいる。 ・一般の公園利用者とグラウンドゴルフ利用者との利用エリアの調整など円滑な公園利用促進に向けて努力している。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・都市緑化植物園としての当公園の特性を活かすため、樹木や芝生の管理を適正に行っている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・池の周りなど公園利用において安全に留意が必要な箇所を示す「ハザードマップ」を作成し、利用者に注意を促す工夫をしている。 ・住宅地に隣接した環境であり、不法滞留者などの防止のため、夜間パトロールを実施している。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意見、苦情に対して、迅速かつ誠実に対応している。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・都市緑化植物園とグラウンドという複合的な機能を持った公園として、双方の役割を活かした運営に向けて工夫が図られている。

評価基準

- A(優): 仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

<p>1 多種多様な植物の構成を活かした都市緑化植物園として充実を図るとともに、この環境を活かした運営管理を工夫することにより、当公園ならではの利用促進を図ることを期待したい。</p>
--